

平和祈念展

in福岡

主催：平和祈念展示資料館（総務省委託）
後援：福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、西日本新聞社
共催：福岡市

みらいへ伝える体験者の記憶



シベリア抑留者が肌えに耐えかね、袖の部分をパンと交換した防寒外套（平和祈念展示資料館所蔵）

戦争が
終わってからも、
苦しくつらい
体験をした方々に
関係する資料の
展示を通して、
忘れては
いけない記憶を
次の世代に
つなぎます。



博多引揚援護局が発行した引揚証明書（福岡市所蔵）

ギャラリートーク

平和祈念展示資料館の学芸員による展示解説を行います。参加者には記念品を進呈します。
11月21日 14:00 から（約40分）※事前申込不要

ワークショップ

満州からの引揚者が見た赤い夕日をイメージしながら、ビー玉で万華鏡をつくります。
11月24日 9:30～16:30 ※先着200名（お1人様1個）まで

会場



福岡アジア美術館

Fukuoka Asian Art Museum

交流ギャラリー 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル

令和元年

11/21 木 ▶ 11/26 火

9:30-18:00 ※22日 土、23日 日祝は20:00まで

入場無料



「国境を越えシベリアへ」早田貫一画（平和祈念展示資料館所蔵）

「収容所の冬景色」佐藤清画（平和祈念展示資料館所蔵）

博多埠頭に着いた満州からの引揚者（米国立公文書館資料）

DDT 消毒を受ける引揚者（米国立公文書館資料）